

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和08年06月19日(金)

事務事業		表彰・式典事業		担当課	秘書課	担当係	秘書係	管理番号	1121	
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち	事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務					
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり	根拠法令 個別計画等	深谷市表彰規則、深谷市表彰規則取扱要綱、市長感謝状贈呈要領、子どもかがやき賞実施要項、深谷市名誉市民条例、深谷市名誉市民条例施行規則、深谷市民栄誉賞表彰規則					
	小項目	2	市民との協働・交流の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		市政の振興発展に貢献するなど、それぞれの表彰規則等に基づき対象者を選定し、日頃の善行に対し表彰を行う。								
目的 ※何のために		市政に貢献された方に対し、日頃の感謝を表すため。								
対象 ※誰・何を対象に		基準年数以上務めている公職者、退任した公職者、市に対して貢献または善行のあった方等のほか、小中学生で善行や他の模範と認められる児童、生徒を対象とする。								
手段 ※どのように		表彰者を各表彰基準に基づき調査・推薦・審査を行い表彰する。								
成果 ※何を求めるか		表彰対象者に対し表彰式又は贈呈式を開催し、表彰状等を贈呈する。								
執行体制		☒ 職員 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)		
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費	表彰・式典事業	1,198,526
本事業の 主な業務		・市政功労者表彰式の開催					・			
		・市長感謝状贈呈式の開催					・			
		・子どもかがやき賞授与					・			
		・叙勲受章者記念品贈呈式の開催					・			
		・深谷市民栄誉賞表彰式の開催					・			
		・					・			

2. 事業費(投入コスト)

※令和7年度は決算見込み額です。

単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画							
事業費	予算(現額)	838,000	793,000	820,000	1,221,000	962,000	
	決算額	798,215	737,690	796,145	1,198,526	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	
		一般財源	798,215	737,690	796,145	1,198,526	962,000
人件費	従事職員数(人)	1.20	1.20	1.20	1.25	1.20	
	人件費相当試算※	9,443,469	9,612,198	9,866,690	10,596,368	10,570,187	
総事業費試算		10,241,684	10,349,888	10,662,835	11,794,894	11,532,187	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	表彰式等のメニュー回数	目標値	回						
		実績値		12.00	21.00	25.00	23.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		規則や要綱に基づく申請により表彰することから、目標値を定める性質のものではない。 / 該当年度回数						
	実績値の算出式								
成果指標 1	受賞者（団体）数	目標値	回						
		実績値		220.00	224.00	224.00	474.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		規則や要綱に基づく申請により表彰することから、目標値を定める性質のものではない。 / 当該年度の表彰対象者						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	市政功労者表彰式、市長感謝状贈呈式、叙勲受章者記念品贈呈式、子どもかがやき賞の贈呈を年間を通じて確実に開催し、市に対して功労のあった方に敬意を表している。 表彰式のメニュー回数については、各種表彰式の合計を計上している。子どもかがやき賞については、各学校からの申請ごととし、叙勲受章者記念品贈呈式は、春・秋の年2回、市政功労者表彰式は年1回、市長感謝状贈呈式については、受賞申請が決定され次第、贈呈を行っている。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	表彰該当者については、人数の多少で前年度との比較し、成果を図ることはできないが、市に対し功績のあった方々に対し、該当者を確実に表彰し、感謝の意を表することができた。また、今年度は5年に1度の市政功労者特別表彰の年に当たることや、市制施行20周年という節目に、合併当時の議員に対し、市長感謝状贈呈式を実施し、感謝の意を表することができた。
			評価者 秘書係長 森 有美

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	特殊性のある事業のため、効率化を図ることは困難であるが、事業内のすべての表彰に対し、滞りなく実施することができた。
			評価者 秘書係長 森 有美